

(新規・**完成**・主要) 事業箇所 (直轄・補助)

たまがわしんでんさわ
玉川新田沢砂防えん堤の完成
やまがた おぐに
山形県小国町

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

たまがわしんでんさわ さしせんたまがわ
玉川新田沢は荒川水系の左支川玉川の右岸に位置する土石流危険渓流です。想定氾濫区域内には人家が5戸あり、土石流が発生した場合には危険な状態になります。

このため、土砂災害から守るため、砂防えん堤を完成させます。

整備効果

たまがわしんでん
玉川新田地区の保全対象家屋を土砂災害から守ります。

事業着手

平成18年度

平成21年度の事業内容

砂防えん堤を完成させます。



(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

あ が が わ か り ゆ う き ょ う さ く ぶ な が い
阿賀川下流狭窄部改修 (長井地区) に着手
ふ く し ま き た か た
福島県喜多方市

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

阿賀川下流の狭窄部は、川幅が狭く流下能力が少ないため、古くから会津盆地の水害の原因ともなっており、昭和57年9月12日の戦後最大規模の洪水では、沿川に大きな被害をもたらしました。

そのため、昭和57年から阿賀川下流狭窄部改修事業に着手し、平成10年度に泡の巻地区、平成20年度に津尻地区を完成しました。今年度より長井地区の河道掘削に着手します。

整備効果

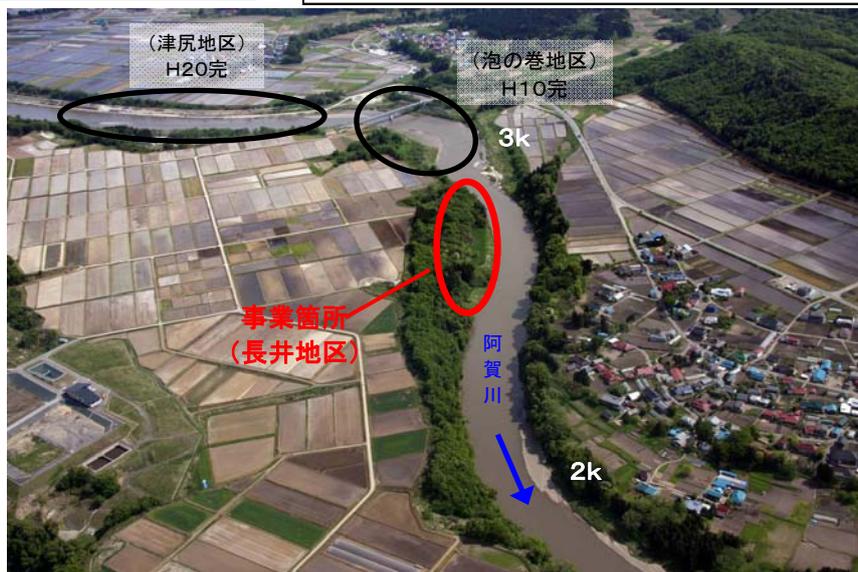
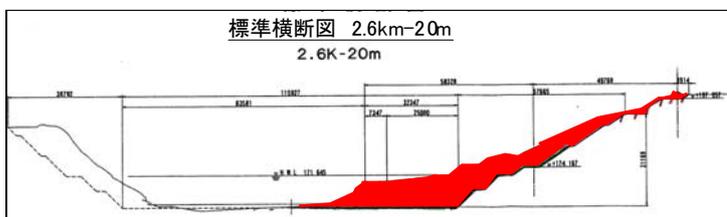
河道掘削を実施し、当該箇所及びその上流域の治水安全度を向上させます。

事業着手

平成11年度

平成21年度の事業内容

長井地区において工事用道路及び、河道掘削に着手します。



(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

佐野目地区地域連携事業に着手
福島県湯川村

- 活力を育む地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

当該地区は、会津地方中央部の阿賀川と国道49号が交差する宮古橋付近に位置するため、地域交流の拠点として良好なロケーションにあります。そこで、水辺の魅力を引き出す地域活性化の拠点として、親水レクリエーションやカヌーをはじめとしたリバーツーリズムなどソフト整備と合わせ、散策路や親水護岸などのハード整備を推進します。

整備効果

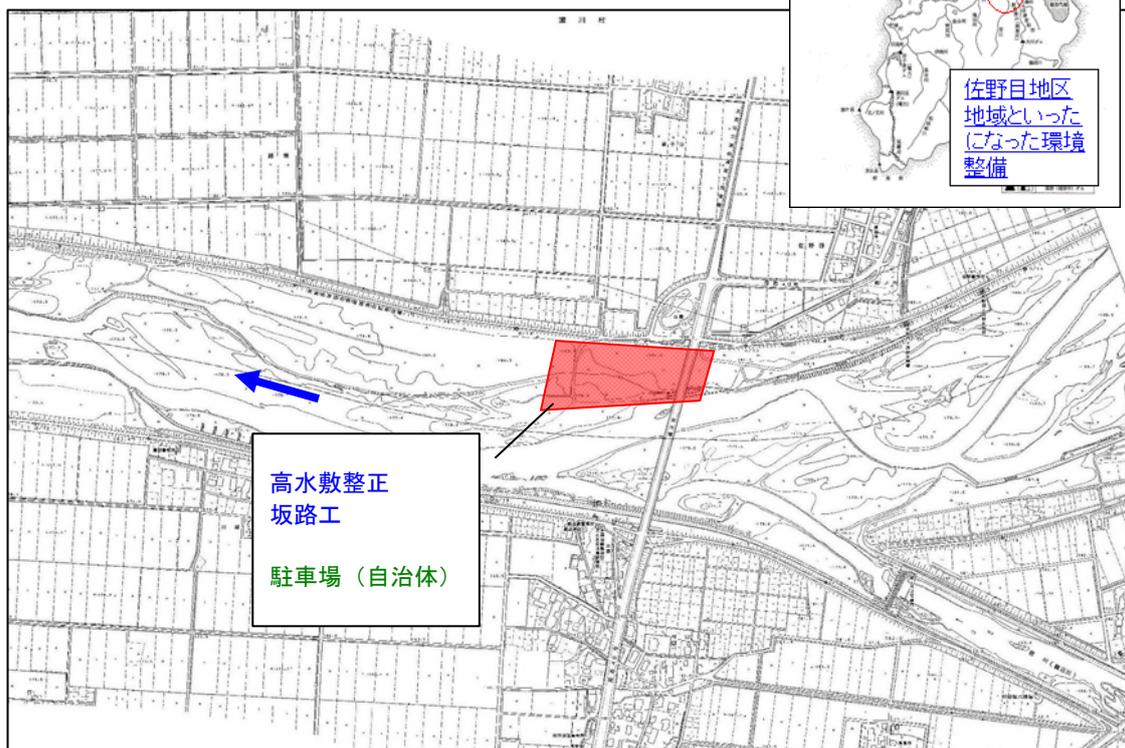
当該整備により、良好なまちと水辺が融合した空間形成（観光資源）による地域活性化が期待されます。具体的には、多目的広場におけるイベント開催や当該箇所のロケーションの優位性を活かし、観光資源などの情報発信の拠点となります。

事業着手

平成21年度

平成21年度の事業内容

- ・ 高水敷整正、坂路工等に着手します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

たきさか
滝坂地区地すべり対策の推進

ふくしま にしあいづ
福島県西会津町

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

阿賀野川水系阿賀川に接する滝坂地すべりは、面積約150ha、推定地すべり移動土塊量約4800万 m^3 であり、日本有数の大規模地すべりです。地すべり活動が活発化すると、その移動土砂が阿賀川を閉塞し、沿川に浸水被害などをもたらす懸念があるため、阿賀野川流域の治水上重要な箇所となっています。

このため、平成8年度より直轄事業として着手し、地すべりを発生させる誘因となる地下水を排除するための排水トンネル工や集水井等の整備を進めています。

整備効果

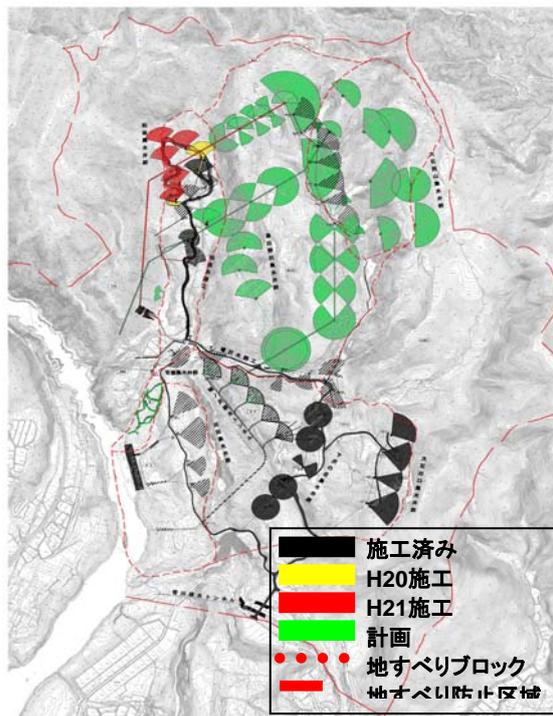
地すべり区域の安全度を向上させることにより、地すべり土塊の移動を抑制します。

事業着手

平成8年度

平成21年度の事業内容

排水トンネル工、集水井工、集・排水ボーリング工を推進します。



滝坂地すべり全体計画

(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

はちえもんさわ
八右衛門沢上流床固工群に着手
ながの まつもと
長野県松本市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

事業の概要

八右衛門沢は、景勝地「上高地」を流れる梓川の左岸に位置する土石流危険渓流であり、上高地観光の重要資源である大正池からの遊歩道に面しているほか、付近にはホテルや県道等の重要な保全対象が多数存在している。

日本有数の観光地である上高地には年間200万人もの人々が訪れているが、一方、支川から発生する土石流等による土砂災害も頻発しており、昭和54年には五千尺沢の土石流により多数の観光客が下山できず孤立する自体が発生しているほか、今年度には八右衛門沢において土砂流出が発生している。

このため、観光客や宿泊施設等を土石流災害から守るため、八右衛門沢からの土砂流出を防止するための堆積工等の整備を実施しています。

整備効果

土砂流出を防止することにより、上高地を訪れる観光客や上高地へ通じる唯一の道路等を守ります。

事業着手

平成21年度

平成21年度の事業内容

床固工を推進します。



平成20年8月19日発生



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

こまきちくとちりょういったいがたみずぼうさいじぎょう
古牧地区土地利用一体型水防災事業の推進

ながの なかの
長野県中野市

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

千曲川の立ヶ花下流部は川幅が狭く、無堤・弱小堤が連続しており洪水を安全に流すことができないため、昭和56年、57年、58年と連続した大出水では、大きな浸水被害が生じたことから、同規模の洪水を安全に流すことを目的に、無堤地区対策を計画的に実施しています。

平成16年10月20日の台風23号出水、平成18年7月18日の梅雨前線豪雨出水では、現在無堤地区対策を実施中の箇所において再度浸水被害が発生したことから、再度災害防止に向けて対策を推進します。

整備効果

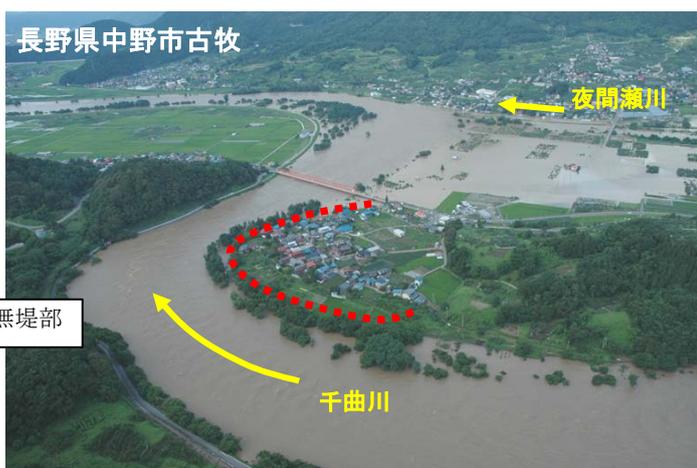
平成16年10月20日の台風23号出水、平成18年7月18日の梅雨前線豪雨出水で浸水した古牧地区において、再度災害の防止を図るため、輪中堤方式による水防災事業により改修し、早期に浸水被害の解消を目指します。

事業着手

平成20年度

平成21年度の事業内容

早期完成にむけて用地取得を推進します。



**H18年7月梅雨前線豪雨
千曲川の出水状況**

【撮影：H18.7.19.】

(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

しんほだかけいりゅうほぜんこう
新穂高溪流保全工の整備推進
 ぎふ たかやま
岐阜県高山市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

事業の概要

奥飛騨温泉郷には、年間約150万人以上の観光客が訪れます。新穂高地区は、穂高岳の登山口で、新穂高ロープウェイで自然環境を満喫できる観光の拠点としても利用されていますが、近年、上流域が脆弱な地質のうえ多雨多雪の気象条件とも相まって平成9、10年と連続して土砂流出が発生している危険な地区です。

また、新穂高地区を流下している蒲田川は、川幅が狭く宿泊施設等の保全対象が河岸に接近しているため土砂流出による被災の危険性が高い地区です。

そのため、地域の山岳景観、親水性等に配慮しつつ、土砂災害に対する安全性の確保を図るため、異常な流出土砂をスムーズに下流に流下させるとともに上流域の流出土砂の抑制を図る土砂災害防止施設（溪流保全工）の整備を図ります。

整備効果

異常な流出土砂をスムーズに流下させることにより、観光客や宿泊施設等を守ります。

事業着手

平成17年度

平成21年度の事業内容

えん堤工や護岸工を推進します。

新穂高溪流保全工



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

つるがこう
敦賀港 防波堤の整備推進
ふくい つるが
福井県敦賀市

●活力を育む地域づくり

事業の概要

敦賀港内の静穏度を確保し、航行船舶の安全や、荷役稼働率を向上させ、効率的な港湾物流を図るため防波堤（計画延長L=1,330m）の整備を実施しています。

整備効果

港内静穏度が確保され船舶の安定運航が可能となることから、効率的な物流機能が確保され、敦賀港背後地域の経済発展に寄与します。

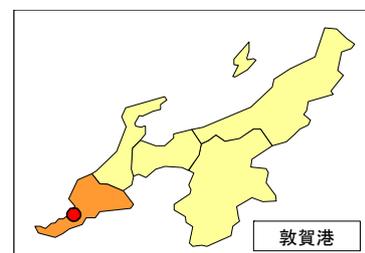
事業着手

昭和60年

平成21年度の事業内容

防波堤整備を推進します。

位置図



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (直轄・**補助**) 事業

敦賀港海岸侵食対策事業の促進

ふくい つるが
福井県敦賀市

●住みよい地域づくり

事業の概要

日本三大松原の1つである「気比の松原」を有する敦賀港海岸松原地区は、昔ながらの日本の海岸を代表する白砂青松の風景を持ち、毎年多数の海水浴客等で賑わっていますが、近年の砂浜の侵食により貴重な自然景観を失いつつあります。

このため、自然景観に配慮した養浜主体の海岸保全施設の整備により、以前の自然豊かな白砂青松の海岸に復元を図ると共に、背後の国有林と一体となった利用しやすい海水浴場とすることを目的に整備を進めています。

また、常宮地区においても、海岸侵食に伴う越波等の被害を防止するために、離岸堤の整備促進を図っています。

整備効果

海岸の保全により、失われた海浜の復元と背後地域の安全性が確保されます。

事業着手

昭和54年

平成21年度の事業内容

離岸堤、養浜の整備促進を図ります。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

福井港海岸（福井地区）侵食対策事業の推進

ふくい ふくい さかい
福井県福井市・坂井市

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

福井港海岸では、既存護岸前面で侵食が生じており、越波による被災及び護岸背後の陥没被災が続いています。あわせて、護岸背後の地盤は、地震時には液状化が予想され、現状施設は危険な状態となっております。

このため、万が一にでも海岸護岸が倒壊するような事態が発生した場合は、背後の重要施設のみならず、周辺海域・海岸を含む広範囲に甚大な被害を及ぼす恐れがあります。

こうしたことから、国民の生命・財産を守り国土保全を図ることを目的として、国による侵食対策、液状化対策を推進します。

整備効果

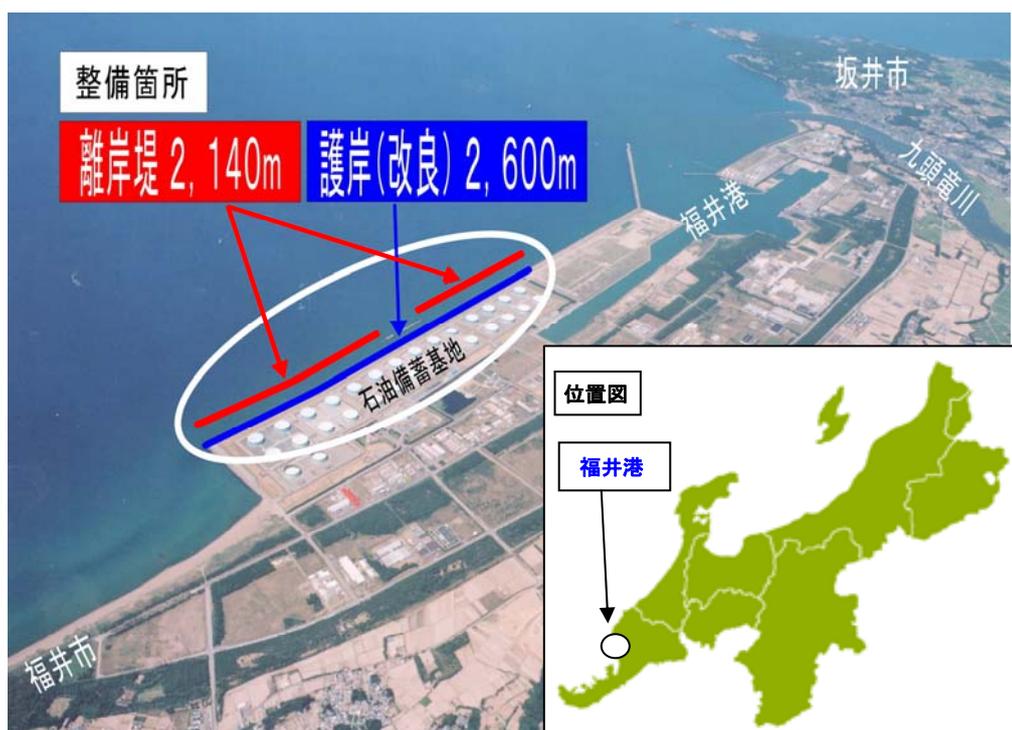
海岸保全施設背後地への越波被害を防止するとともに、護岸の液状化対策により護岸の機能確保を行います。

事業着手

平成16年

平成21年度の事業内容

離岸堤（潜堤）、護岸（改良）の整備推進を図ります。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (直轄・**補助**) 事業

和田港尾内緑地整備の促進

ふくい
福井県おおい町

●活力育む地域づくり

●住みよい地域づくり

事業の概要

和田港尾内地区では、若狭地方の自然と歴史等を背景に作成した「和田港コースタルリゾート整備構想」を受け、通年型観光拠点として「わかさ^{おおい}マリンワールド（愛称：うみんぴあ大飯）」の整備を福井県、おおい町、3セクが協力し進めています。

この尾内地区において、快適で質の高い港湾環境を形成し、人々の交流、レクリエーションの場を創出する緑地の整備を行うものです。

整備効果

緑地の整備により、市民や来園者に開かれた海や自然に親しむことが出来る豊かな緑地空間が創出されます。また、緑地内に建設される県立児童館と一体的な利用により、自然とふれあいながら楽しく学習することができます。

事業着手

平成6年

平成21年度の事業内容

芝生広場等の整備を実施し、事業を促進します。

